

答 申

令和元年 1 1 月 1 8 日

千葉県ナイトタイムエコノミー推進審議会

今、我が国は、人口減少や少子超高齢化の進展など、社会構造の大きな転換期に直面しております。

そのような中、「ナイトタイムエコノミー」については、来年に迫った東京2020オリンピック・パラリンピックの開催も踏まえ、外国人観光客増加を契機とした、「新たな観光コンテンツ」としての「健全な夜間市場」創出の動きや、先進自治体における様々な取組みが始まっているところであると認識しており、千葉市において、民間事業者が主体となった、新たなナイトコンテンツの創出を行う動きについては、高く評価するものです。

当審議会においては、平成31年4月19日に開催した、第1回審議会にて、支援制度に係る募集要項や審査要領等、募集内容や審査基準について審議をいたしました。

審議内容を反映した募集要領等に基づき、令和元年5月15日から6月28日までの公募を行い、応募のあった6案件につきまして、市からの諮問に基づき、令和元年7月19日に第2回審議会を開催し、書面審査のほか、事業者からのプレゼンテーション及び質疑応答を行い、慎重に審査を行った結果、全件支援するべきであると判断しました。

平成31年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援事業の一つとして、令和元年8月31日に開催された、昭和の森大花火大会2019の実績報告につきまして、市からの諮問に基づき、令和元年11月5日に実績の書面確認及び市を通じた事業者のヒアリングを行いました。

実績報告を検討した結果、拡充部分である竹灯籠を使った演出を実施するなど、概ね計画通り実施されたものと認められます。実績報告における補助金精算額は、補助金交付決定額と同額であり、収支決算に不備もないことから、報告された精算額を補助金の確定額とすることが妥当であるものと判断します。

今回の支援により、本事業が次年度以降、拡大できる見通しがついたことは非常に有意義であると考えております。

協賛金の増加により収益が生じていますが、千葉市土気商工会の努力によるものであると考え、次年度も今回と同規模以上の花火大会を開催することを条件に、補助金額を減額せず支払うべきであるものと判断しております。

また、実績報告の検討及びヒアリングの際に出されました、委員からの意見や要望について、事業者がそのような意見や要望等を活かし、次年度により良いナイトコンテンツを実施することにより、地域経済活性化や千葉市における夜の都市景観造りに資するものとなることを希望します。

別表 昭和の森大花火大会2019の計画と実績について

| | | 計画 | | 実績 | | | | |
|----|----------------|---|----------------|---|----------------|--------------|----------------|-----|
| 1 | ターゲット | 千葉市内や千葉市に隣接する市町村住民がメイン 子供連れのファミリー層・年配の方 | | 計画通り実施 | | | | |
| 2 | 運営体制 | 主催：千葉市土気商工会 協力：佛昭和の森協会、千葉南警察 周辺警備・イベント：外部委託 | | 計画通り実施 | | | | |
| 3 | 事業内容 | 【日時】8月31日(土)15:00～ 荒天の場合9月1日(日) | | 計画通り実施 | | | | |
| | | 【場所】昭和の森 太陽の広場 (参考) https://www.city.chiba.jp/toshi/koenryokuchi/kanri/midori/top.html | | 計画通り実施 | | | | |
| | | 【メインコンテンツ】花火+竹筒灯籠 ・花火打上をメインとして地域事業所の物販ブース設置や盆踊り、太鼓などのアトラクションを企画。 【拡充】 ・単に打上数を増やすだけでなく、品質の向上・打上プログラム等にこだわった花火演出。 ・キャラクター物の花火打上。 ・竹筒灯籠の作成を地域小学校・中学校に依頼し、点灯式に参加。 ・竹筒灯籠の道を作り、花火までの道を作る。 ・花火+シャボン玉で、ここでしか見ることのできない幻想的な空間の演出を実施。 ・子供たちに描いてもらう壁画ペイントコーナーを設置。 | | 計画通り実施 | | | | |
| 4 | 収支 | 収入 | 事業収入 | 0千円 | 事業費における割合 | 0千円 | 事業費における割合 | 0% |
| | | 収入 | 事業外収入 | 4,900千円 | 事業費における割合 | 6,742千円 | 事業費における割合 | 90% |
| | | 支出 | ソフト事業 | 補助金額 1,200千円 | 補助対象経費 4,800千円 | 補助金額 1,200千円 | 補助対象経費 3,977千円 | |
| | | | ハード事業 | 補助金額 1,000千円 | 補助対象経費 2,000千円 | 補助金額 1,000千円 | 補助対象経費 2,006千円 | |
| | | 対象外経費 | 300千円 | | 1,231千円(消費税等) | | | |
| 合計 | 補助合計金額 2,200千円 | 事業費合計 7,100千円 | 補助合計金額 2,200千円 | 事業費合計 7,214千円 | | | | |
| 5 | 来場者数 | 昨年度：約20,000人 今年度見込み：23,000人 | | 25,000人(過去最高) | | | | |
| 6 | 経済効果及び事業効果 | <ul style="list-style-type: none"> 本事業を継続的にを行い、地域の夏の風物詩として確立することにより、さらに広範囲で多くの事業者を巻き込んだ事業展開が出来る。 この事業をきっかけで地域商工業者の営業内容やその商品を知ることもなく、販路の拡大に繋がっているため、経済効果はイベントだけに留まらない。 出店業者に売上推移をヒアリングしたところ、年々増加しており、新商品開発に発起するきっかけとなっている。 | | <p>計画通り実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 土気エリアで事業展開する事業所の商品やサービス等のPRの場として、今年は25店舗出店。 今年は、過去最高の25,000人の来場者数を記録し、当日の来場者アンケート(ランダムでヒアリング)では、県内だと上りは市川市、下りは木更津市、県外は埼玉県からの来場があった。 交流人口の増加とともに千葉市内外、昭和の森、地域事業所の魅力発信に繋がった。 | | | | |
| 7 | 景観演出方法 | 「昭和の森」という森と広大な芝生の中で、竹筒をカットし、中にロウソクを灯し、夜の芝生の広場に竹筒ロウソクの道を作り、幻想的な雰囲気を作る。 | | 計画通り実施 | | | | |
| 8 | スケジュール | 3月～ 実行委員会開催：各種打合せ 毎月1回以上 7月～ 寄付の依頼開始 8月～ 各種準備 8/31(土)15:00から開催 荒天の場合、翌9/1(日)開催 | | 計画通り実施 | | | | |
| 9 | 次年度以降 | <ul style="list-style-type: none"> 昭和の森という広大な土地なので大きな花火【(尺玉)※現在は4号玉】を打ち上げることができる。 森(芝生)でのイベントのメリットを活用した企画を準備中。 次年度以降も継続し、地域にとってなくてはならないイベントとして定着させていく予定。 | | <p>計画通り</p> <ul style="list-style-type: none"> 昭和の森の強みである広大な芝生を活用し、他地域では味わうことのできない「寝て見るとすごくいい」をコンセプトとした花火大会として確立させる。 打上花火の拡充 土気エリアで事業展開する約570事業所の商品やサービス等のPRの場として多くの出店(今年は25店舗)を誘致。 この花火大会をきっかけに千葉市の魅力発信に繋がるよう、隣接する市町村(現状は千葉市緑区内)へ周知。 | | | | |
| 10 | プロモーション | <ul style="list-style-type: none"> 新聞折り込み、地域誌、ポスター、ウェブサイト、SNS 地元の小中高校を通じて壁画イベントへの参画を促す。 自治会と連携し、地域住民への周知 | | 計画通り実施 | | | | |